

【経済学部】 5テーマ

研究室 15

探究テーマ (分野)	地域経済・社会の持続可能性 (経済学)
研究内容(概要)	研究室では、地域経済・社会の持続可能性にかかる研究や実践に取り組んでいます。 具体的には、SDGs、ESG、エシカルなどキーワードは様々ですが、地域経済・社会の持続にかかる家計(消費者)、企業・NPO や行政のあるべき姿を描いた上で、その実現に資する方策について考えています。また、それらの方策を、必要に応じて企業や行政と協働して実践しています。 高校生の皆さんと一緒に、地域経済・社会の持続に資する消費、経営や政策のあり方にかかる研究に取り組みたいと考えています。
研究室訪問	メールで調整しましょう。
備考	皆さんの問題意識を大事にしながら、大学生も交えて「なぜ」「なぜ」・・・と一緒に問い続けましょう！オンラインや対面など方法は工夫します。

研究室 16

探究テーマ (分野)	地方公共団体の財政と人口移動の探究
研究内容(概要)	東京をはじめとする都市部に人口が集中する一方で、地方では人口の減少、特に若年層の流出が止まらない状況になっています。一方、長崎をはじめとした数多くの地方公共団体(地方自治体)では人口流出の阻止もしくは流入を促すために様々な施策をとっているものの、これら人口流出に伴って税収不足などの財政上の問題が顕在化しています。本課題では、人口流出や地方公共団体の財政データを用いながら、人口移動及び地方政府の財政問題とその解決策を、経済学もしくは経営学の知見を利用して考えます。
研究室訪問	随時(院生や学部生の演習の参観も調整できます)
備考	地方の課題に興味があれば歓迎です。

研究室 17

探究テーマ (分野)	長崎における居留地の歴史
研究内容（概要）	安政五カ国条約の締結により開港地には居留地が造成されます。長崎においては小曽根築地から出島までの約 11 万坪の居留地が設けられ、来日外国人のビジネスの拠点となり、また生活の場となっていました。本探求は、長崎居留地を題材として取り扱い、この居留地における外国人たちが日本の近代化にどのような影響を与えていったのかを考えていきます。
研究室訪問	随時
備考	長崎が大好き！歴史が大好き！であれば大歓迎です。

研究室 18

探究テーマ (分野)	ハザードマップと相場の探究
研究内容（概要）	大雨・台風・津波などの自然災害により、とくに九州では、近年、新築の家や街並みがまるごと飲み込まれていく映像や、床上浸水や土砂崩れのニュースが相次いでいる。気象、土木、都市計画に関する研究・技術の進展が必ずしも遅れているわけではない。そんな危険な場所になぜ住宅の新築が認められたのか。この地域の相場がなぜこうなのか。そのような謎を確認・発見させ、内外における土地の歴史、不動産鑑定評価、都市計画への問題意識、さらには経済・経営の全般に対する関心を高揚させる。
研究室訪問	随時（社会人院生や学部生の演習の参観も調整できます）
備考	『正直不動産』に興味があればなお歓迎です。

研究室 19

探究テーマ (分野)	住んでいる地域の暮らしやすさを測ってみよう (計量経済学)
研究内容(概要)	地域の暮らしやすさは、その地域の「働く機会の多さ」、「学校の数」、「スポーツ施設の数」など、多種多様な要因によって決まることが予想されます。本探究では、主成分分析という手法を利用し、これらの要因から暮らしやすさを表すいくつかの指標を作成します。そして、その指標をもとに各地域の暮らしやすさのランキングや特徴を把握します。また、その結果から、みなさんが住んでいる地域の暮らしやすさを改善するにはどのような施策が有効かを考えます。
研究室訪問	9月頃なら対応可能です。
備考	高校で学習する簡単な統計の知識が必要になります。また、データを収集し、パソコンを使って分析することに興味があると楽しめる内容だと思います。